ならび

7

ちづくりのため、今後の子

市長 水道料金・下水道使 行政としての取り組みは。

を重ねた結果、決断した。

用料減免など様々な施策を

つまち・子育てしやすいま

質問 子どもが健やかに育

好循環につなげていくため、

騰で市民生活も厳しさを増

していると受け止め、熟慮

ども子育て施策をどのよう

に展開していくのか。

子ども家庭部を再編

令和 教育施策推進の考え方につい 6 年度施政方針

自由民主党昭島市議団

木﨑

市長 災害に強いひとづく く具体的な取り組みは。 後の地域防災力向上に向け 待ったなしの課題だが、今 た展望と、特に注力してい 自然災害への備えは 市長 て、

って検討していく。

対応について、

き上げの見送り、介護保険

質問 現下の物価高騰への

りを新たな視点と捉え、身 近な場所で行うまちかど防 災訓練等に取り組んでいく。

の基準額引き下げという決

断に至った経緯は。

具体的な取り組みは

昨今の長引く物価高

市長 令和8年度中の開設 の障害者地域生活支援拠点 作成を加速していく。 拝島駅前に整備予定 取り組み状況は。 質 問 の改修、複合化など早急な 施設整備の検討と既存施設 方法について検討していく。 感じられる、効果的な周知 市長 子育て世代が魅力を 運動施設について、

保に努めていく。

ね、市民の安全・安心の

確

を対象とするとのことであ

②生徒の声を聞くことは大 対応するよう指導していく。

から意見が出た際、丁寧に 答弁 ①運用の中で生徒等 尊重し学校運営をすべき。

を示すことも大切と考える

る。高齢者全体の購入助

住民税非課税世帯の方のみ

法等の検討を進めていく。 の整備など、運動施設の再 手法の検討について、 編について効率的な運営手 今後の可燃ごみ処理 拝島公園プール跡地 展開に努めていく。 がら、 市長 な考え方は。 き方改革について、基本的

質 問

3つのエリアの再整備の方 昭和記念公園昭島口 処理方法の方針など 現段 する考えは。 定について、 質問 図書館の相互利用協 境整備を一層推進していく。 務改善など、働きやすい環 教育長 業務の適正化や校

は更に拡充して実施すると や施策の効果は。②6年度 いて、①子どもたちの評価 1面下段より

が出ているが、 ラの設置について市民要望て、災害用井戸と防犯カメ 園のワークショップに 現時点 での たい。②市長会を通じて、 答弁 ①公共施設において 求めていくべき。 は、改めて総点検を実施し するための調査を都などに

設置する予定であり、また、 |答弁||公園内に防火水槽を 機関と協議し検討している。 関係 質問都市計画について、 市民の意見や考えを事業者 すべきでは。 の開発計画に反映できるよ めていきたい。 まちづくり条例を制定

を強化し、 施策への司令塔機能 子ども・若者・

設の整備について、新たな

らの指導を受けた子どもた

ちの合唱と音楽家たちの演

奏で構成される交流コンサ

的に検討を進める。

トを開催する予定である。

市民総合交流拠点施

市長

ウィーンの音楽家か

効果が得られた。②更なる

教員の働き方改革に資する

展開の受け皿となる室内温

防犯カメラについては

水プールの確保など、多角

とだが、概要は。

流音楽祭に参加するとのこ

保護者の期待感に応えられ、

協議の状況は。

引き続き都に原因究明を求

教育長 ①児童の達成感や のことだが今後の展望は。

新たに子ども国際交

文化芸術の振興につ

交流の拠点とするための取

確な支援に努めていく。

声を受け止め、迅速かつ的

講じてきた。今後も地域の

子育ての視点を持ったまち つくりを推進する。

り組みは。

市長 居場所づくりプロジ

質 問

昭島消防署昭和出張

たり、

アキシマエンシスの市制施行70周年にあ

日本共産党昭島市議

トにおける企業からの提言 荷低減への取り組みについ まちづくり企業サミッ 脱炭素社会・環境負

購入など、スピード感を持 能エネルギー電気等の共同 を踏まえた今後の展開は。 提言のあった再生可

税率改定と賦課限度額の引

国民健康保険の保険

市長

東中神駅周辺の一

整備するとした経緯は。 所跡地に自転車等駐車場を

けた取り組みは。

一層の魅力向上・発信に向

質問

令和6年度は財

た交流拠点を目指していく。 に関わる全ての方に開かれ ェクトを実施するなど、市

調和したまちづくりを進め、 快適な住宅都市として高い

評価を受け、

大変うれしく

市長 水と緑の自然環境が

しての思いは。

議会議員を経験した市長と

えるにあたり、

市職員と市

市制施行70周年を迎

質問

た民間による水泳指導につ 向上を図るため整備する。 令和5年度に実施し

ことから、全国に魅力を発

ーラムが本市で開催される る図書館総合展の地域フォ

答弁 主に人件費や諸

物価

様々な施策を実施すべ

の高騰に対応するため取り

ける最大級のイベントであ 教育長 全国の図書館にお

実のため、更に取り崩し

ているが、市民サービ

ス 充

わしい対応を検討中である。

活用を含め本市としてふさ 発対策審議会もある。その

他市にはない都市開

整基金を約22億円取り

なる状況もあり、利便性の 利用駐輪場だけでは満車と

していくべき。考えは。 てしやすいまちをアピール 市内外に向け、子育 質問 信する好機と捉えている。 市長 模開発計画における交通問 題をどう考えているのか。 事業者との協議を重 玉川上水南側の大規

を提案している。

な見通しを持って本予算案 崩すものであり、中長期的

際には、生徒たちの意見を

き。

②学校として判断する

徒の意見を踏まえて行うべ 用での登校禁止などは、生 ①拝島中学校のジャージ着 質問 教育関係について、

質問 高齢者の補聴器

への補助事業は評価するが、質問 高齢者の補聴器購入

も実施すべき。考えは。 ポイント還元事業を6年度 事業とキャッシュレス決済 質問 プレミアム付商品券 真に必要な支援策の 財源の確保に努めな いては、都に確認しながら されている。所得要件. 民税非課税の方と都か 答弁 補助対象は原則 に踏み出すべき。

にら、

立憲民主党昭島市で

質問

ウクライナ避難民の

のような支援をしているか。

方への生活費助成など、ど

教員の負担軽減と働 協定先を拡充 |質問 PFASの汚染対策 答弁 どのような対応が可 準日に対象年齢に達し 定めていきたい。 能か、検討していく。 れない。条件の見直しを。 亡くなられた場合は支給さ ることが条件だが、対象 齢を迎えても基準日以 質問 敬老金の支給は、 について、①PFAS含有 前に 象で年い

> み袋の提供やAバスを無料 等をしているほか、市はご 答弁 都が住居の無償提供

利用できるようにしている。

②発生源を特 特 検定が につ 検討していきたい。 障害者に対する相談

を参考に、SNSの活用を

答弁 他自治体の取り組み 向けて取り組む考えは。 ない工夫が必要。DX化に **質問** 自治会加入率を下げ

教育施策推進の考え方につい 令和6年度施政方針と

7

力依頼などを行っており、

市長 介護事業所等への協

質問 市長 考にし、検討していく。 制定すべき。考えは。 会として、 遣等について、状況は。 、の物資の支援や職員の 能登半島地震被災地 他市の先行事例を参 市制施行70周年を機 名誉市民条例を 派 市長 ながるよう取り組む。 すべき。考えは。

職員を派遣している。 まちづくり企業サミットで 示された企業の取り組みを 市長 多摩26市と連携し、 脱炭素化の観点から、 別避難計画の作成における 市長 げるための支援に努める。 減免事業を5月以降も継続 地域経済の好循環等につな 水道料金・下水道使用料の 物価高騰対策として、 市民の声を受け止め、 避難行動要支援者個 り、

市民へ伝える場を設けては。 市域全体の行動変容へとつ 市民との共感を築き、 公明党昭島市議団 渡辺 純也 市長 ていく。 民生活が厳しさを増してお た経緯は。 質 問 率の改定を見送る決断をし に向けた取り組みを推進し について、 物価高騰の影響で市 国保税について、税

市長

検討を進めるべき。考えは。

直しを実施する予定である。 本年7月から雇用環境の見 市長 ①民間事業者への委 ②支援員の待遇改善等を早 の開設を予定している。② 託による新たな学童クラブ ①待機児童対策への対応は。 質問 学童クラブについて、 急に進めるべき。考えは。 熟慮を重ね決断した。 市長 階での整備方針等は。 点での状況は。 0) 一定の進捗を見ている。 拡張整備について、

に捉え、拡充の必要性につ 教育長 市民ニーズを的 泡消火剤の使用の有無 いて、市の施設の総点は